

SuperStream

製品概要

戦略経営支援システム - SP20150801 版 -



* この資料の内容は SP20150801 版です。改善などのため予告なく内容を変更する場合がございます。

Copyright(C)スーパーストリーム株式会社 All Right Reserved.

I. 基本機能一覧

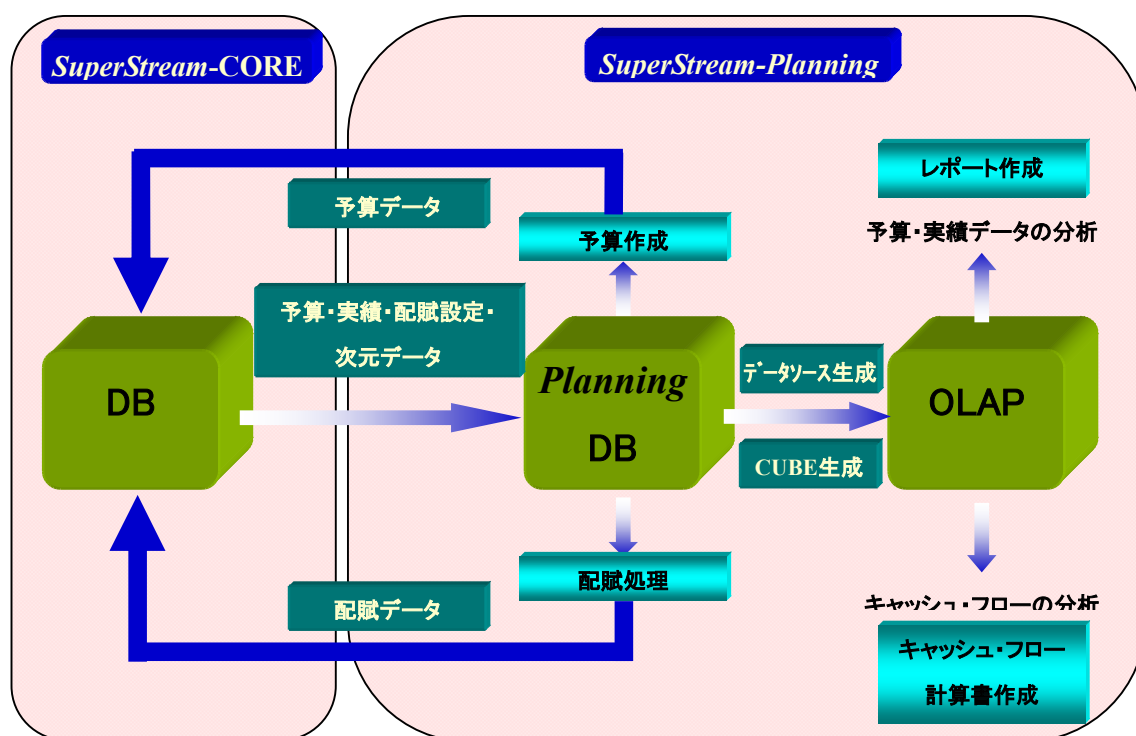
- | | | |
|------------------|---|--|
| ● 外部データ | — | ・実績データ取込み
・予算データ取込み
・外部データ取込み
・マスタデータ取込み
・配賦データフィードバック
・予算データフィードバック
・データ削除
・指定期間データ複製
・システム設定
・過年度遡及データ取込み
・マスタエクスポート |
| ● マスタメンテナンス(1) | — | ・組織マスタ
・科目マスタ
・機能1マスタ
・機能2マスタ
・機能3マスタ
・機能4マスタ
・相手先マスタ
・統計値マスタ |
| ● マスタメンテナンス(2) | — | ・データタイプ
・期間マスタ照会
・MDB 最適化处理 |
| ● マスタメンテナンス(リスト) | — | ・組織マスター一覧
・科目マスター一覧
・機能1マスター一覧
・機能2マスター一覧
・機能3マスター一覧
・機能4マスター一覧
・相手先マスター一覧
・統計値マスター一覧
・配賦設定リスト |
| ● キューブ作成グループ | — | ・計算メジャーメンテナンス
・キューブ生成
・分析データパターンメンテナンス |
| ● 予算 | — | ・予算データ取込み
・予算データフィードバック
・EXCEL データインポート |

- | | | |
|----------------|---|--|
| ●レポート | — | ・レポート作成
・レポート作成履歴 |
| ●配賦 | — | ・配賦設定
・グループ配賦処理
・配賦データフィードバック
・配賦取り消し処理
・配賦設定取込み
・配賦パターン取込み |
| ●キャッシュ・フロー | — | ・資本・負債科目最上位科目コード設定
・表示 BS 科目設定
・CF 科目マスタ設定
・列項目マスタ設定
・列項目－CF 科目リンク設定
・見出し項目－CF 科目リンク設定
・増減明細マスタ設定
・BS 科目－CF 科目リンク設定
・CF 科目－PL 科目リンク設定
・キャッシュ・フロー精算表作成 |
| ●Planning 環境設定 | — | ・システム設定 |

II. 各モジュールとのインターフェース

各企業において激変する経営環境に迅速かつ的確に対応するために「迅速な経営意思決定」が求められています。これらの「スピード」は単に意思決定を行う段階(計画立案)における速度向上を指すものではなく、マネジメント・サイクル「計画－実行－管理」の各プロセスにおける処理速度を上げるとともに、各プロセス間の情報の流れをスムーズにすることが重要視されています。**SuperStream-Planning** は、経営環境の変化に対応して様々な切り口から経営状況を迅速かつ柔軟に把握・分析を行うことにより、経営意思決定に有用な情報をタイムリーに提供することを支援します。また、計画策定機能(単年度の予算入力)、配賦処理機能(実績および予算データ)を備えることにより、財務データと一線を画した機動的な経営管理の実施を支援します。

SuperStream-Planning で利用するデータ(マスタを含む)は、基本的に **SuperStream-CORE** (基幹会計システム) から取得します。また、それ以外のシステムから外部データとしてデータ(マスタを含む)を取り込むことも可能です。



Ⅲ. マスタ関連

SuperStream-Planning を利用するには、組織（部門）マスタ・科目マスタ等を登録する必要があります。基本的にそれらのマスタは、**SuperStream-CORE** から取り込むことが可能です。また、**SuperStream-CORE** 以外のシステムから外部取り込みの機能を利用して取り込むことも可能です。**SuperStream-CORE** から或いはそれ以外のシステムから取り込んだマスタは、必要に応じて **SuperStream-Planning** 側でメンテナンスすることが可能です。

1. マスタデータ取込み

SuperStream-CORE の各マスタから、**SuperStream-Planning** で利用する各ディメンションにマスタ情報を取り込みます。

SuperStream-CORE 側の DB		SuperStream-Planning 側の DB
組織マスタ		組織ディメンション
科目マスタ＋補助科目マスタ		科目ディメンション
機能コードマスタ1		機能1ディメンション
機能コードマスタ2		機能2ディメンション
機能コードマスタ3		機能3ディメンション
機能コードマスタ4		機能4ディメンション
相手先マスタ(得意先・仕入先・社員)		相手先ディメンション
会計カレンダー		期間ディメンション

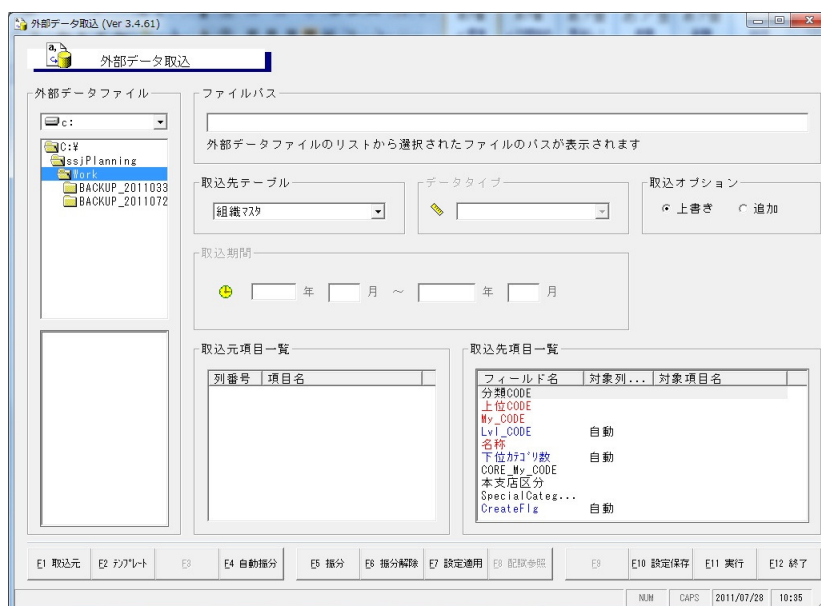
2. 外部データ取込み

必要に応じて **SuperStream-CORE** 以外のシステムから、**SuperStream-Planning** で利用する各ディメンションにマスタ情報を取り込むことが可能です。取込み可能なマスタは以下の通りです。

- ・組織マスタ ・科目マスタ ・相手先マスタ
- ・機能1マスタ ・機能2マスタ ・機能3マスタ ・機能4マスタ

また、上記以外に以下の2つのマスタ情報も外部データ取込みを利用して取込むことが可能です。

- ・分類マスタ : 各マスタの分類情報
- ・配賦設定 : 配賦計算を実施する際の処理内容



通常システムでは、他システムからデータを取り込む場合、取り込みの受け皿となるシステムのテーブルレイアウトに合わせた形式で取り込みデータを準備する必要があります。もちろん **SuperStream-Planning** でもそのような形式のファイルを取り込むことが可能です。しかし **SuperStream-Planning** の場合は画面上で取り込みの受け皿となるフィールド名をユーザが選択できるようになっていますので、レイアウトを考慮したファイルを準備しなくても外部ファイルを取り込むことが可能です。選択した結果を保存し、次回から利用することも可能です。

	取り込む CSV ファイルレイアウト		受け皿となる SuperStream-Planning DB レイアウト
1	メジャー区分	1	メジャー区分
2	会社コード	2	会社コード
3	CORE 年月	3	CORE 年月
4	日付	4	日付
5	科目コード	5	組織コード
6	科目名	6	組織名
7	組織コード	7	科目コード
8	組織名	8	科目名

5 行目の情報を 7 行目に、6 行目の情報を 8 行目に。

7 行目の情報を 5 行目に、8 行目の情報を 6 行目に。

3. マスタメンテナンス

SuperStream-CORE から、或いは外部データ取込みにより取り込んだ各マスタデータに対してマスタメンテナンス機能を用いることで様々な加工を施す事ができます。例えば組織マスタを例にすると、**SuperStream-CORE** 上では複数の組織分類(階層)を作成することが出来ますが、マスタメンテナンス機能では **SuperStream-CORE** 上定義されている全ての組織分類を取り込む事はもちろん、更に新規で分類を作成することが可能です。また勘定科目についても、例えば以下の図のように異なった積み上げ指定を作成することでレポート作成時には分類(階層)を選択するだけで目的の項目を参照することが出来ます。

異なる科目階層の例

事業部損益				事業評価の損益				業績評価の損益			
利益				利益				利益			
負担	本社共通費	売上総利益	売	負担	本社共通費	貢献利益	限界利益	管理不能費	管理可能利益	管理可能収益	売
	販売管理費	一般管理費・	上		固定費	事業個別		固定費	管理可能		上
	売上原価				変動費				変動費	管理可能	

4. マスタメンテナンスリスト

SuperStream-CORE から、或いは外部データ取込みにより取り込んだ各マスタデータと、マスタメンテナンス機能を用いてメンテナンスした情報を一覧として出力できます。出力先は、Excel もしくは CSV を選択することができます。

The image shows two overlapping Excel spreadsheets. The top spreadsheet, titled "Microsoft Excel - リスト:組織マスタ040920.CSV", displays a list of organizational data with columns A through O. The bottom spreadsheet, titled "Microsoft Excel - 組織マスタ一覧20040920(レイアウト調整有り).xls", shows a more detailed view of the same data, including specific department names and codes. Both spreadsheets have a menu bar with options like 'ファイル(F)', '編集(E)', '表示(V)', '挿入(I)', '書式(O)', 'ツール(T)', 'データ(D)', 'PowerPlay(P)', 'ウィンドウ(W)', and 'ヘルプ(H)'. The bottom spreadsheet also includes a status bar at the bottom with 'コマンド' and '図形の調整(O)' options.

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	会計組織	-----	0	会社	1	東京本社			100	本社営業1課				
2	会計組織				11	東京本社営業部			101	本社営業2課				
3									102	本社営業3課				
4									103	本社営業4課				
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
16														
17														
18														
19														
20														
21														
22														
23														
24														
25														
26														
27														
28														
29														
30														
31														
32														
33														
34														
35														
36														
37														
38														
39														
40														
41														
42														
43														
44														
45														
46														
47														
48														
49														
50														
51														
52														
53														
54														
55														
56														
57														
58														
59														
60														
61														
62														
63														
64														
65														
66														
67														
68														
69														
70														
71														
72														
73														
74														
75														
76														
77														
78														
79														
80														
81														
82														
83														
84														
85														
86														
87														
88														
89														
90														
91														
92														
93														
94														
95														
96														
97														
98														
99														
100														

5. データタイプ

SuperStream-Planning では、全てのデータを同一テーブルで管理していますが、レポート作成時等に瞬時に切り換えを可能にする為、「データタイプ」というものでデータを管理しています。標準で用意されているもの以外に、ユーザー様が必要なものを任意に追加することも可能です。また、データタイプ同士を計算させて新たなデータタイプを作成できるよう「計算データタイプ」にも対応しています。

データタイプメンテナンス (Ver 3.3.5)

データタイプの制約は、キューブ・データベースサイズおよび処理速度に影響しますので、運用前に運用設計を行うことを推奨いたします。

データタイプ区分	データタイプ名称	リンク先データタイプ	属性区分	種別
0	実績金額	0	0	0
5	配賦金額	0	3	0
6	配賦元金額	0	1	0
7	当初予算	0	0	3
8	修正予算	0	0	3
9	トップダウン予算	0	0	3
73	当初予算配賦元	7	1	3
81	当初予算配賦先	7	3	3
83	修正予算配賦元	8	1	3
89	修正予算配賦先	8	3	3
91	トップダウン予算配賦元	9	1	3
99	トップダウン予算配賦先	9	3	3
100	新規予算			
101	新規予算_配賦元			
102	人数			
103	人数			
200	商品別予算			
201	商品別予算_配賦先	200	3	3
5000	実績金額	0	0	0
5001	当初予算CF金額	0	0	0
5002	修正予算CF金額	0	0	0
5003	トップダウン予算CF金額	0	0	3
9000	振替仕訳	0	0	0

標準のものだけでなく、必要な分だけ追加することが可能です。

データタイプ編集

データタイプ区分: 300
 データタイプ名称: 予算差異
 属性区分: 0
 リンク先データタイプ区分: 0
 種別: 9
 式: "0"-"7"

説明: 作成したい変数名を入力してください。

データタイプ同士を計算して新たなデータタイプを追加したい場合、このようにデータタイプ同士を計算させる式を設定します。

例えば、実績金額から当初予算金額を引いて差異を計算したい場合、「0」-「7」と指定します。

IV. 機能関連

1. 予算機能

①管理可能予算は無制限

SuperStream-Planning では無制限に複数予算を保持できますので、会計期毎の実行予算だけではなく、実行予算を策定するに至った策定途中段階のデータまでも保持することが可能です。

②上位レベルでの予算策定

SuperStream-Planning では末端の組織・科目はもちろん、組織・科目共に上位レベル（集計部門・集計科目）での予算データの入力が可能です（*SuperStream-CORE* の場合は、末端の組織・科目での予算データのみ入力が可能）。その為、各部門にて策定された予算と、経営者層が策定した予算のどこに差があるのか、といった比較も容易に可能です。

③入力は Excel から

入力は入力用シートを作成して予算値を入力、入力されたシートを *SuperStream-Planning* に取り込むという方法です。その為、予算の策定は各部門で、全社的な管理は管理部門でという運用が可能です。また、入力用シートを作成する際は入力エリアとは別に過去の実績等を参照するエリアの設定が可能ですので、参考値を見ながらの入力できるようになっています。入力された予算データは、レポート機能を用いて実績値との比較等に利用することが可能です。

④セグメントレベルでの予算策定

SuperStream-Planning ではセグメントレベルの予算策定もサポートしています。例えば、プロジェクト毎に予算を策定したい、地域別に予算管理がしたいという場合でも、予算入力シートを作成する際にセグメント情報を設定することにより入力が可能となるので、セグメント別の業績管理の強化に繋がります。

The screenshot displays the 'レポート作成 (Ver 3.4.26)' (Report Creation) window. The interface is divided into several sections for configuring the report:

- Dimension List:** Includes '商品' (Product), '地域' (Region), 'PJT' (Project), and '相手先' (Counterparty).
- Report Layout:** Includes 'Layer' (組織 - Organization) and 'Row' (科目 - Item).
- Column:** Includes 'TIME' and 'TYPE'.
- Time Scope:** Includes checkboxes for '当月' (Current Month) and '累計' (Cumulative).
- Measure List:** Includes checkboxes for '発生額' (Occurrence Amount), '一般' (General), and '年次決算' (Annual Financial Statement).
- Display Method:** Includes checkboxes for 'コード' (Code) and '名称' (Name).

Below the configuration window, the generated input sheet is shown. It is an Excel spreadsheet with columns for months from 2012/4 to 2012/11. The rows list various accounting items, such as sales and expenses, with corresponding numerical values.

Two callout boxes provide additional information:

- Top callout: 予算入力用シートのフォームを自由に設定することが可能です。(The form of the budget input sheet can be freely set.)
- Bottom callout: 設定内容に基づいた入力用シートが作成されます。(An input sheet is created based on the set content.)

2. 配賦機能

① 自由な配賦基準が設定可能

使用される配賦ロジックとして様々なものが想定できますが、**SuperStream-Planning** では複数の配賦ロジックを登録できます。単純な部門間配賦はもちろん、配賦元・配賦先にセグメント情報を設定することで更に詳細な配賦設定も可能です。また、配賦基準は以下の四種類の中から選択することができます。

- i. 変動比:配賦先の指定科目 (Ex. 売上高) の残高に応じて配賦
- ii. 統計値:予め登録している統計比 (Ex. 人数、床面積)
- iii. 固定比:配賦比率を指定 (Ex. 配賦先 A=40%、配賦先 B=60%)
- iv. 固定値:配賦金額を入力 (Ex. 配賦先 A=¥300,000、配賦先 B=¥200,000)

また、**SuperStream-CORE** の配賦設定、配賦パターンを取り込む事も可能です。

② 予算額の配賦

配賦基準を決める、または各事業部門における管理部門の負担費用がいくらになるかを確認するためのシミュレーション的な作業が行えるよう予算金額の配賦計算機能も備えています。配賦計算を行う際に、配賦対象を予算とするだけで予算数値の配賦を簡単に実行できます。また、費用科目だけではなく収益科目についても配賦計算の対象としていますので、予算策定時のシミュレーションやトップダウン方式による予算策定を行うことも可能になります。

③ 多段階配賦計算が可能

SuperStream-Planning の配賦計算は、多段階配賦計算に対応しています。階層については無制限に設定できる為、複雑な配賦計算を実行することができます。

④ 配賦結果の履歴を保持

配賦計算は基準を少し変更しただけで結果が大幅に変わることがよくあります。最適な配賦設定を見つけ出す為に、配賦結果の履歴を保持しレポートとして確認した上で、最適な結果だけを残すことや、**SuperStream-CORE** へフィードバックすることができます。

配賦設定

表示方法: 設定方法2 001:通信費配賦 / 1:統計値 /

配賦パターン名称と配賦基準を決定します。

No	配賦名称	入力区分	基準科目	CORE配賦...	CORE配賦...	CORE配賦...	CORE配賦...	CORE配賦...
001	通信費配賦	1	統...	21000-00...	非会計(人数)	1000	費用配賦	1100
002	水道光熱...	3	変...	40200-00...	商品売上高	1000	費用配賦	1200
003	家賃配賦	1	統...	21000-00...	非会計(人数)	2000	配賦2	2100
004	費用配賦1	2	固...					
005	費用配賦2	3	変...	40200-00...	商品売上高			

配賦元

組織	科目	機能1	機能2	機能4	相手先
10110	本社総務...	71500-00000	通信費		

配賦先

組織	科目	機能1	機能2	機能4	相手先	機能3	端
10211	本社営業...	71500-00000	通信費				<input checked="" type="checkbox"/>
10212	本社営業...	71500-00000	通信費				<input type="checkbox"/>
10213	本社営業...	71500-00000	通信費				<input type="checkbox"/>
10214	本社営業...	71500-00000	通信費				<input type="checkbox"/>
10215	本社営業...	71500-00000	通信費				<input type="checkbox"/>
10216	本社営業...	71500-00000	通信費				<input type="checkbox"/>
10217	本社営業...	71500-00000	通信費				<input type="checkbox"/>
10218	本社営業...	71500-00000	通信費				<input type="checkbox"/>
10219	本社営業...	71500-00000	通信費				<input type="checkbox"/>

E1 追加 E2 修正 E3 削除 E4 参照(リスト) E5 参照(グラフ) E6 検査 E7 一括入力 E8 印刷 E9 配賦設定の複製 E10 E11 保存 E12 終了

配賦元・配賦先を任意に選択します。

配賦処理で設定した内容を組み合わせて、多段階の配賦計算を行うことが可能です。

グループ配賦処理 (Ver 3.4.115)

グループ配賦処理

配賦パターン

コード	名称	処理日時	CS
001	本社共通...	2011/07/22...	

配賦グループ

設定No.	設定名称	配賦基準
001	変動	通信費配賦

配賦設定

設定No.	設定名称	配賦基準
001	変動	通信費配賦

配賦条件

期間: 2011年07月 ~ 2011年07月

デフォルト: 実績金額

統計比

期間: 2011年07月 ~ 2011年07月

デフォルト: 実績金額

変動比

期間: 2011年07月 ~ 2011年07月

デフォルト: 実績金額

配賦処理結果一覧

番号	終了	コード	配賦パターン	MDB(た...	MDB(Fee...	実行...	配賦開始月	配賦終了月	配賦データ...	統計比開
1		1	本社共通費配賦				2011/07	2011/07	実績金額	2011/07

E1 設定追加 E2 設定削除 E3 全選択 E4 全解除 E5 実行結果 E6 実行日付 E7 実行 E8 実行 E9 実行 E10 実行 E11 実行 E12 終了

配賦結果の一覧を見ることが可能です。

3. レポーティング機能

①テンポラリーレポートの作成

意思決定を行う上では、現状を的確に且つ迅速に把握し、様々な側面から分析することが重要です。また、事前に定められた形式での情報提供ではなく、意思決定を行うタイミングでその都度最適な角度からデータを分析することが必要となります。*SuperStream-Planning* のレポーティング機能を利用すると、*SuperStream-CORE* からインターフェースされたリアルな会計データや予算データ、他のシステムからインターフェースされたデータ、そしてそれら取り込んだデータを元にメンテナンスしたデータを全て活用し、見たい角度を自由に設定しレポート化することが可能です。レポート化の際には予め用意されているグラフを用いて、視覚的に判断できる資料を作成することも可能です。

②ディメンションのドリルダウン(詳細化)による問題点の追求

経営管理は「大局観」が必要であり、事業全体の状況をよく把握しながら問題を見出すことが重要になります。特に企業規模が大きくなるほど分析対象の情報量も増し、最初から最後まで詳細なレベルで分析を行っていくことは多大な労力と膨大な時間を要するだけで有用な分析に至らないということになりかねません。経営管理上、粗いレベルによる分析を行い、問題と思われる点を発見した後にその部分を詳細に分析することで、より効率的に問題を解決することが可能になります。*SuperStream-Planning* のレポーティング機能では、ディメンションを表示させドリルダウンというシンプルな操作で問題点を探っていくことが可能です。

③豊富な出力先

SuperStream-Planning で作成したレポートは、そのまま *SuperStream-Planning* のレポートとして活用する以外に、Excel で利用することも可能です。また、PDF ファイルや HTML として出力することも可能なので、イントラネットで全社員に最新の経営情報を公開し社員の意識向上に役立つツールとしても活用できます。

レポート作成 (Ver 3.4.26)

レポート作成

Dimension List

商品
地域
PJT
相手先
TIME
TYPE

Report Layout

Layer

組織

Row

科目

00770-00000 経常利益

Time Scope

☒ 当月 ☐ 累計

Measure List

☒ 発生額
☐ 一般
☐ 年次決算

Display Method

☒ コード ☒ 名称

Excelへ出力する

E1 パターン E2 メンバ選択 E3 カラー設定 E4 全選択 E5 全解除 E6 E7 E8 E9 E10 条件確定 E11 実行 E12 終了

NUM CAPS 2011/07/24 1449

Row (縦軸)・Column (横軸)・Layer (奥行)に任意のディメンションをドラッグ&ドロップで設定します。レポート作成後、画面から変更することも可能です。

Row (縦軸)・Column (横軸)・Layer (奥行)に設定したディメンションの内、レポートに表示させたいメンバを設定します。レポート作成後、画面から変更することも可能です。

レポート作成画面で設定した内容で、レポートが作成されます。例えばこのレポートの場合、経常利益や全社の内訳が見たいというニーズを満たす為に表、或いはグラフの「経常利益」や「全社」でダブルクリックします。すると・・・

IBM Cognos Series 7 PowerPlay - [Play1 of PLD62 (Reporter)]

3,053,038,518

(00000)全社

(00770-00000)経常利益

3,053,038,518

IBM Cognos Series 7 PowerPlay - [Play1 of PLD62 (Reporter)]

2,189,724,005

3,053,038,518

-1,151,859,911

734,187,252

1,280,987,172

(00000)全社 (10000)東京本社 (20000)大阪支社 (30000)名古屋支社 (40000)福岡工場

(00770-00000)経常利益

3,053,038,518 2,189,724,005 734,187,252 1,280,987,172 *****

発生額 (00770-00000)経常利益

3,000,000,000

2,000,000,000

1,000,000,000

0

-1,000,000,000

-2,000,000,000

-3,000,000,000

-4,000,000,000

(00000)全社 (10000)東京本社 (20000)大阪支社 (30000)名古屋支社 (40000)福岡工場

3,053,038,518 ((00770-00000)経常利益,(00000)全社)

((00770-00000)経常利益,(00000)全社)

表示 1/1

PowerPlay - [業績報告書(サンプル).ppr of PLCUBE (Reporter)]

報告用に定型的なレポートとして保存することが可能です。そのレポートを...

業績報告書

	実績金額	構成比	当月			前年対比	
			当初予算	予算達成率	繰上比		
粗利益	171,731,429	17.05%	17,527,644,000	22.45%	244,767,033	17.05%	-43,035,605
変動費	7,975,094	0.91%	100,895,818	120.01%	10,114,244	0.85%	-2,139,250
変動管理費	2,314,190	0.23%	61,698,062	114.07%	3,990,634	0.30%	-1,206,344
販売費計	5,660,904	0.59%					
総利益	166,070,525	16.06%	17,589,739,862	21.58%	234,742,789	17.05%	-46,672,264
固定製造費	9,445,100	0.94%					
固定管理費	2,300,000	0.23%					
支払手数料	6,632,000	0.66%					
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							
リース料							
燃料費							
租税公課							
保険費							
図書費							
雇用費							
貸倒引当金繰入額							
変動費							
人件費							
交際費							
管理可能利益							
固定管理費							
支払手数料							
雑費							

4. キャッシュ・フロー機能

①間接法・直接法をサポート

キャッシュ・フロー計算書は、数ある財務諸表の中でも特に重要なレポートとして位置付けられています。**SuperStream-Planning** のキャッシュ・フロー機能では、キャッシュ・フロー精算書を作成し、最終的なキャッシュ・フロー計算書を作成します。その際、キャッシュ・フロー項目や精算書に出力したい項目を何通りも設定し、その組み合わせを自由に変えることが可能です。間接法はもちろん、比較的手間がかかると言われる直接法でのキャッシュ・フロー計算書も作成することが可能です。

②予算ベースでのキャッシュ・フロー計算書

SuperStream-Planning のキャッシュ・フロー機能では、実績ベースのキャッシュ・フロー計算書だけでなく、予算ベースでのキャッシュ・フロー計算書も作成できますので、最終的なキャッシュ・フローを意識しながら予算策定を行うことが可能です。

③部門別キャッシュ・フロー計算書

各種ステークホルダーに対する情報公開の意味では全社レベルでのキャッシュ・フロー計算書さえ作成できれば問題ないのですが、経営管理上ではより詳細なレベルでの把握が求められます。**SuperStream-Planning** のキャッシュ・フロー機能では、全社レベルはもちろん各事業部別・各部門別のキャッシュ・フロー計算書まで作成することが可能です。

④年間だけでなく単月でのキャッシュ・フロー計算書

年間だけでなく、半期・四半期・単月等、任意の期間でキャッシュ・フロー計算書を作成することが可能です。

比較する期間を任意に指定できるので、必要な期間のキャッシュ・フロー計算書が作成できます。

精算表を作成する為の勘定科目や項目は、自由に設定し組み合わせで何通りの精算表を作成することが可能です。

	A	B	Y	Z	AA	AB	AC	AD
1								
2			合計					
3			I. 営業活動によりキャッシュ・フロー					
4			営業収入	19,103,540,000				
5			原材料又は商品の仕入支出	-9,258,600,000				
6			役員賞与	0				
7			その他の人件費支出	-2,502,600,000				
8			人件費支出	-2,502,600,000				
9			その他の営業収入	0				
10			その他の営業支出	-4,819,505,000				
11			その他の営業収入・支出	-4,819,505,000				
12			小計	2,522,835,000				
13			利息及び配当金の受取額	338,000,000				
14			利息の支払額	-78,330,000				
15			法人税等の支払額	-1,800,000,000				
16			その他の収入(営業)	234,520,000				
17			その他の支出(営業)	-130,960,000				
18			その他の収入・支出	103,560,000				
19			営業活動によるキャッシュ・フロー	1,086,065,000				
20			II. 投資活動によるキャッシュ・フロー					
21			有価証券の取得による支出	0				

キャッシュ・フロー科目は自由に設定することが可能です。

V. 前提条件

1. **SuperStream-Planning** をお使い頂く為には、**SuperStream-CORE** を導入して頂く必要がございます。

VI. 注意事項

1. **SuperStream-Planning** はスタンドアロンでご利用頂くシステムです。C/S 型ではございません。
2. 本文中で使用されている下記名称は、それぞれ以下の内容を表しています。
 - ・ディメンション : レポート上に配置できる情報(組織・科目・機能コード 1~4・相手先・年月・データタイプ)を表しています。
 - ・セグメント : **SuperStream-CORE** の機能コードと相手先を表しています。